

製品名: カタラーゼウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21587**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:60kD;Observed MW:60kD

抗原情報

遺伝子名	CAT
別名	CAT;Catalase
遺伝子 ID	847.0
SwissProt ID	P04040
免疫原	ヒトカタラーゼの合成ペプチド

背景

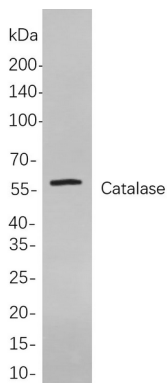
細胞局在: 細胞質。この遺伝子は、酸化ストレスに対する体の防御において重要な抗酸化酵素であるカタラーゼをコードしています。カタラーゼは、ほぼすべての好気性細胞のペルオキシソームに存在するヘム酵素です。カタラーゼは活性酸素種である過酸化水

素を水と酸素に変換し、それによって過酸化水素の毒性作用を軽減します。酸化ストレスは、糖尿病、喘息、アルツハイマー病、全身性エリテマトーデス、関節リウマチ、がんなど、多くの慢性疾患や晩発性疾患の発症に関与していると考えられています。この遺伝子の多型はカタラーゼ活性の低下と関連していますが、現在のところ、この遺伝子によって引き起こされることが知られている疾患はアカタラーゼ血症のみです。[RefSeq 提供、2009年10月]

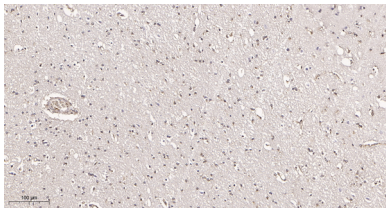
研究分野

-

画像データ



Hela 細胞ライセートのカタラーゼウサギ mAb を用いたウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。



パラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学分析。1、カタラーゼウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30分)。